

# 2019 年度 事業報告

[2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日]

## 1. 研究所の組織運営

### (1) 2019 年度第 55 回定期総会

- ◇ 日 時 2019 年 6 月 20 日 14 時～15 時 30 分
- ◇ 会 場 自治労会館 4 階第 4 会議室
- ◇ 出席状況 会員総数 154 名(個人会員 81 名、団体会員 73 名)  
出席会員 133 名(うち委任状による出席 99 名)
- ◇ 議 事
  - ① 2018 年度事業報告・同会計決算報告・同監査報告
  - ② 第 1 号議案 2019 年度事業計画
  - ③ 第 2 号議案 2019 年度会計予算
  - ④ 第 3 号議案 役員(監事)の改選について

### (2) 理事会の開催

#### ① 2019 年度第 1 回理事会

- ◇ 日 時 2019 年 5 月 23 日 16 時～17 時 30 分
- ◇ 会 場 自治労会館 3 階役員会議室
- ◇ 出席状況 理事・監事総数 20 名中 13 名出席
- ◇ 議 事
  - 報告第 1 号 理事長及び常務理事の職務執行状況報告
  - 議事第 1 号 2018 年度事業報告等の承認について
    - ・ 2018 年度事業報告
    - ・ 2018 年度会計決算報告
    - ・ 2018 年度監査報告
  - 議事第 2 号 役員(監事)の改選について
  - 議事第 3 号 2019 年度第 55 回定期総会開催日時の決定について
  - 議事第 4 号 個人会員の加入承認について

#### ② 2019 年度第 2 回理事会

- ◇ 日 時 2020 年 3 月 10 日 16 時～17 時 30 分
- ◇ 会 場 自治労会館 3 階役員会議室
- ◇ 出席状況 理事・監事総数 20 名中 12 名出席
- ◇ 議 事
  - 報告第 1 号 理事長及び常務理事の職務執行状況報告について
  - 議事第 1 号 2020 年度事業計画(案)について

議事第2号 2020年度会計予算(案)について

議事第3号 個人会員の加入承認について

議事第4号 その他について

### (3) 特定寄附の受領について

一般財団法人北海道自治労会館及び一般社団法人北海道労働福祉会館からは、地方自治に関する調査・研究、及び労働者の福祉と文化の向上を図るための地方自治に関する調査・研究事業に対して、北海道自治労会館から500万円、北海道労働福祉会館から450万円の寄附を受領しました。

## 2. 調査・研究事業

### (1) 調査・研究活動

#### ① 北海道自治のかたち研究会

北海道における自治のあり方を調査・研究する、「北海道自治のかたち研究会」(2003年度設置、主査＝佐藤克廣・北海学園大学法学部教授／当研究所理事長)の2019年度の活動は、以下のとおりです。

##### ◇ 日高町の合併に関する調査

- 日時 2020年1月30日～31日
- 会場 日高町役場内の会議室 ほか
- 対象 日高町総務課、日高町職員組合
- 調査者 正木研究員

#### ② 憲法研究会

国内・海外の憲法の状況、改憲論議の動向などについて調査・研究する、「憲法研究会」(主査＝清末愛砂・室蘭工業大学大学院准教授／当研究所理事)の2019年度の活動は、以下のとおりです。

##### ◇ 2019年度第1回研究会(2019年5月10日)

報告「ヘイト・スピーチ問題と表現の自由」

池田賢太 弁護士

報告の内容は所報2019年7月号(第606号)に掲載しました。

##### ◇ 2019年度第2回研究会(2019年8月24日)

現政権が安保法制による解釈改憲にとどまらず、憲法9条を含む「明文改憲」にも着手しようとしている状況を踏まえ、改憲がアジア諸国にとってどのような意味を持つのかを考える市民講座として開催しました。市民講座には約120人が

参加しました。

- 講演「アジアから見た日本の改憲問題」 永山茂樹 東海大学法学部教授
- 対談 永山教授+清末主査

市民講座の内容は所報 2019 年 11 月号（第 610 号）に掲載しました。

◇ 「憲法理念の実現をめざす第 56 回護憲大会」への参加

(2019 年 11 月 9 日～11 日)

憲法研究会の活動の一環として、函館市で開催された第 56 回護憲大会に参加しました。大会の詳細については、(3)－②をご覧ください。なお、大会に関するレポートは所報 2020 年 1 月号（第 612 号）に掲載しました。

◇ 2019 年度第 3 回研究会（2020 年 3 月 4 日）

報告「道東で安保法制違憲訴訟を行う意味について」 齊藤道俊 弁護士

報告の内容は所報 2020 年 5 月号（第 616 号）に掲載しました。

③ 非正規公務労働問題研究会

非正規公務労働者の労働条件の現状調査、公共サービスの質の確保・向上をはかる施策の構想・発信をめざす、「非正規公務労働問題研究会」（主査＝川村雅則・北海学園大学教授）の 2019 年度の活動は、以下のとおりです。

◇ 会計年度任用職員制度に関する札幌市労連ヒアリング調査（2019 年 6 月 12 日）

- 目的 札幌市の会計年度任用職員制度の検討状況と制度の概要の把握
- 対象 札幌市労働組合連合会
- 調査者 川村主査、正木研究員

調査に関するレポートは、所報 2019 年 7 月号（第 606 号）に掲載しました。

◇ 「第 3 回なくそう！官製ワーキングプア北海道集会」への協力

自治体の非正規職員に関する新たな制度である会計年度任用職員制度が 2020 年 4 月から施行されることを踏まえ、道内外の自治体の検討状況に関する情報共有や、そのめざすべき姿について発信することを主な目的として、「第 3 回なくそう！官製ワーキングプア北海道集会」が開催されました。当研究所も、非正規公務労働問題研究会の活動の一環として集会実行委員会に参画し、企画・運営に協力しました。集会には、約 60 人が参加しました。なお、集会に関するレポートは、所報 2019 年 9 月号（第 608 号）に掲載しました。

- 主催 第 3 回なくそう！官製ワーキングプア北海道集会実行委員会  
(当研究所を含む全 5 団体で構成、代表＝伊藤誠一・弁護士)

- 日 時 2019年8月20日
- 会 場 北海学園大学 7号館 D30 番教室
- 主な内容
  - ・ 報告「道内各自治体における臨時・非常勤職員制度の現状と、会計年度任用職員制度をめぐる問題点」  
川村雅則 北海学園大学教授
  - ・ 基調報告「首都圏の会計年度任用職員を巡る状況」  
安田真幸 NPO法人官製ワーキングプア研究会理事
  - ・ 報告「帯広市における会計年度任用職員制度（案）」  
小川博幸 帯広市嘱託職員労働組合副委員長

#### ④ 高齢者福祉研究会

自治体では2025年を目途に、重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で人生の最後まで暮し続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の策定が自治体に求められており、「高齢者福祉研究会」（2017年度設置、主査：横山純一北海学園大学教授）の2019年度の活動は以下のとおりです。

##### ◇ 第5回研究会（2019年9月2日）

報告「委託型地域包括支援センターの現状と課題—苫小牧市を例に—」  
浅野 豊 苫小牧市中央包括支援センター管理者

報告内容は、所報2019年12月号(第611号)に掲載しました。

#### ⑤ 受動喫煙防止政策研究会

近年、タバコの規制政策は、国際機関、国、自治体など、様々なレベルで進められていることから、自治体レベルで受動喫煙防止政策を推進する意義と課題を明らかにするため、「受動喫煙防止政策研究会」（2017年度設置、主査：山崎幹根北海道大学大学院教授）として調査・研究を行いました。

2019年度の活動は以下のとおりです。

##### ◇ 兵庫県、山形県、秋田県の受動喫煙防止政策担当者からのヒアリング調査の実施

「兵庫県受動喫煙等の防止等に関する条例」改正と山形県、秋田県の「受動喫煙防止条例」等について各県のヒアリングを行いました。

- 日 時 2019年9月3日～5日
- 会 場 各県庁会議室
- 調査参加者 山崎主査、高野研究員、辻道研究員

## ⑥ 放射能汚染土壌利活用防止条例制定研究会

原発事故によって生じた放射線によって汚染された土壌等の処理の行方が定ま  
っていません。放射線に汚染された土壌が今後、各地の公共事業に使われる可能性  
もあり、住民の安全・安心のために放射線により汚染された土壌等の公共事業等へ  
の使用・拡散を防ぐための「放射線による汚染が疑われる土壌等の利活用を防止す  
る条例」の制定に向けた研究会(主査:佐藤克廣北海学園大学教授)を2018年度に設  
置し、調査・研究を行いました。

2019年度の活動は以下のとおりです。

### ◇ 栃木県塩谷町ヒアリング調査の実施

指定廃棄物の最終処分場の候補地として、栃木県塩谷町が選定されるに至る  
までの経緯とその後の経過についてヒアリングを実施した。

- 日 時 2019年9月20日
- 会 場 塩谷町役場会議室
- 調査参加者 佐藤主査、高野研究員

### ◇ 第2回研究会(2019年12月17日)

報告「土壌汚染による地域住民への被害-足尾からフクシマへ」

押谷 一 酪農学園大学教授

報告内容は所報2020年2月号(第613号)に掲載しました。

### ◇ 美瑛町ヒアリング調査の実施

2018年3月に制定された「美瑛町に放射性物質等を持ち込ませない条例」の  
制定経過についてヒアリングを実施した。

- 日 時 2020年1月10日
- 会 場 美瑛町役場町長室
- 調査参加者 佐藤主査、高野研究員

### ◇ 第3回研究会(2020年2月19日)

報告「『消せない放射能』～土壌汚染の知られざる実態～」

片野弘一 元札幌テレビ放送解説委員

報告内容は所報2020年4月号(第615号)に掲載しました。

### ◇ 浦河町ヒアリング調査の実施

2018年6月に制定された「浦河町に放射性物質等を持ち込ませない条例」の  
制定経過についてヒアリングを実施した。

- 日 時 2020年2月28日
- 会 場 浦河町役場町長室

- 調査参加者 佐藤主査、高野研究員

### ⑦ 北海道史研究プロジェクト

北海道命名 150 年を契機として、2019 年度から「北海道史研究プロジェクト」事業に着手しました。2019 年度は次年度からの研究会の本格的なスタートに向けた準備期間と位置づけ、以下のとおり、学習会の開催、道内史跡・文化施設等の視察などを通じて情報収集を行いました。

#### ◇ 旭川市内の史跡・文化施設等の視察（2019 年 7 月 15 日）

- 視察先 北鎮記念館、兵村記念館、旧永山戸長役場、川村力子トアイヌ記念館、旭川市博物館
- 参加者 竹中理事、押谷理事、杉谷常務、正木研究員

#### ◇ 第 1 回学習会（2019 年 7 月 29 日）

講演「北海道 150 年と地方自治－医師で開拓者（陸別）・関寛斎の足跡を辿ってみえること」  
竹中英泰 旭川大学名誉教授

講演内容は、所報 2019 年 9 月号（第 608 号）に掲載しました。

#### ◇ 第 2 回学習会（2019 年 8 月 3 日）

講演「アイヌ文化と北海道」  
本田優子 札幌大学教授

講演内容は、所報 2020 年 1 月号（第 612 号）に掲載しました。

#### ◇ 小樽市内の史跡・文化施設等の視察（2019 年 9 月 18 日）

- 視察先 小樽市公会堂、小林多喜二文学碑、旭展望台、JR 小樽駅周辺の歴史的建造物、小樽市総合博物館・本館、小樽市鯉御殿 ほか
- 参加者 三輪元専務理事、竹中理事、杉谷常務、正木研究員

#### ◇ 第 3 回学習会（2019 年 10 月 11 日）

講演「北海道 150 年の光と影～「開拓」と“地方自治”をめぐる」  
谷本晃久 北海道大学大学院教授

講演内容は、所報 2020 年 3 月号（第 614 号）に掲載しました。

#### ◇ 札幌村郷土記念館の視察・ヒアリング（2019 年 11 月 20 日）

- 対象 札幌村郷土記念館保存会
- 調査者 正木研究員

ヒアリングのレポートは、所報 2020 年 5 月号（第 616 号）に掲載しました。

⑧ 北海道世論調査研究会

世論調査・市民意識調査の実情と課題について研究し、検証するため、毎月の各報道機関による世論調査のデータを基に「北海道世論調査会」（2013年設置）と連携して各関係団体と合同の評論会を毎月開催しました。

⑨ 道内市町村財政の調査・分析

2019年度も継続して、道内自治体財政に関する情報収集、調査・分析を行い、「2018年度道内市町村決算の概要」（辻道雅宜研究員）を所報2020年2月号（第613号）に掲載しました。

(2) 共同調査・研究事業

① 地域政府と政策を考える研究会

北海道政府のあり方や政策などについて研究するため自治労道本部と共同で「地域政府と政策を考える研究会」（2002年度設置、主査・佐藤克廣北海学園大学教授）の2019年度の開催は以下のとおりです。

◇ 第36回研究会（2019年5月16日）

報告「2019年統一地方選の分析と参院選の展望」

吉田 徹 北海道大学法学部教授

関連報告 藤盛敏弘 連合北海道・政治センター幹事長

千葉利裕 立憲民主党北海道連合・選挙対策委員長

◇ 第37回研究会（2019年8月19日）

テーマ「参院選結果から考える日本政治と野党の課題」

報告 「参院選は何を示したのか？」

報告者 吉田 徹 北海道大学法学部教授

② 自治総研「格差是正と地方自治研究会」への参加

地方自治体の雇用・労働政策を中心テーマとする、自治総研「格差是正と地方自治研究会」が2017年1月からスタートし、正木研究員が参加しています。2019年度の活動は、以下のとおりです。

◇ 第11回研究会（2019年4月25日）

○ 愛知地方自治研究センター「公契約・入札制度改革の現状と課題に関する調査」の調査票に関するプレゼン・意見交換

○ 斉藤徹史 提出資料（東京都主催の入札・契約に関する意見交換会の関係資料）に関する説明

○ 篠田徹 報告「中小企業へのアプローチへの視座」

- ◇ 第12回研究会（2019年6月20日）
  - 中小企業同友会全国協議会へのヒアリング
- ◇ 第13回研究会＝墨田区等ヒアリング（2019年7月4日）
  - 目的 東京都墨田区における中小企業支援・振興の方策に関する情報収集
  - 対象 東京都墨田区産業観光部経営支援課、株式会社駒屋
- ◇ 大阪府豊中市第2回調査（2019年9月4日）
  - 目的 豊中しごとセンター（地方版ハローワーク）の開設経緯、事業の実施体制、制度運用の現状と課題などの調査
  - 対象 豊中市市民協働部くらし支援課
- ◇ 第14回研究会（2020年1月9日）
  - 野口鉄平 報告「「公契約・入札制度改革の現状と課題に関する調査」報告について」

③ 連合北海道「公契約条例を社会に広げることをめざすワーキングチーム」への協力

連合北海道は、旭川市で道内初の公契約条例が制定されたことを契機として、2017年3月に「公契約条例を社会に広げることをめざすワーキングチーム(WT)」を設置し、同条例の制定自治体の拡大をめざして活動してきました。当研究所もWTに構成団体として参画し、杉谷常務、正木研究員が委員として参加しました。2019年度の活動は以下のとおりです。

- ◇ 全建総連北海道連合会へのヒアリング（2019年5月13日）
  - 目的 全建総連の組織、公契約条例に関する取り組みについての現状把握
  - 対象 全建総連北海道連合会執行部
- ◇ 「第2回公契約条例意見交換会」への参加（2019年6月27日）
  - 目的 全国の公契約条例の制定・運用状況などに関する情報収集
  - 会場 自治労会館4階 自治総研会議室
  - 参加 東京都内の労働組合（連合、自治労、全建総連など）の関係者  
自治総研・格差是正と地方自治研究会の委員

なお、WTの活動は2019年度をもっていったん終了し、これまでの活動の記録を『報告集「公契約条例を社会に広げるために」』のタイトルでまとめ、2020年2月に発刊しました。

(3) 他団体主催のセミナー等への参加・交流

- ① 第34回自治総研セミナー「自治体の可能性と限界-原発災害から考える」



公益財団法人地方自治総合研究所（自治総研）が主催する第34回自治総研セミナーに佐藤理事長、高野・辻道研究員が参加しました。

セミナーの内容は以下のとおりです。

- ◇ 日 時 2019年9月21日（土）10:00～16:30
- ◇ 会 場 東京都／法政大学ボアソナード・タワー26階スカイホール
- ◇ 内 容

セッション1「原発災害と自治体」

阿部昌樹 大阪市立大学

金井利之 東京大学

司会 上林陽治 地方自治総合研究所

セッション2「自治体ができること・できなかったこと」

石田 仁 福島県大熊町副町長

西城戸誠 法政大学

平岡路子 弁護士・福島県弁護士会所属

山下祐介 首都大学東京

司会 今井 照 地方自治総合研究所

② 憲法理念の実現をめざす第56回護憲大会

憲法の謳う平和、民主主義、人権尊重の理念の実現を目的とする、「憲法理念の実現をめざす第56回護憲大会」が函館市で開催され、佐藤理事長、正木研究員、高野研究員が参加しました。

- ◇ 日 時 2019年11月9日～11日
- ◇ 会 場 函館アリーナ ほか
- ◇ 主な内容

・メイン企画「日本社会は本当にこれでいいのか？安倍政権の7年を問う！」

雨宮処凛 作家・活動家

中野麻美 弁護士・日本労働弁護団常任幹事

清末愛砂 室蘭工業大学大学院准教授

・分科会（「非核・平和・安全保障」をはじめ、全7分科会を開催）

③ 2020年度地方財政セミナー

自治労本部と自治体議員連合主催の2020年度地方財政セミナーに高野・辻道研究員が参加しました。セミナーの内容は以下のとおりです。

- ◇ 日 時 2020年2月6日（木）～7日（金）
- ◇ 会 場 東京・TOC有明
- ◇ 内 容

○ 講演①「アベノミクスによろしく」

明石順平 弁護士

○ 講演②「2020年度地方財政対策の概要」

志賀真幸 総務省自治財政局財政課財政企画官

- 講演③「2019年度普通交付税算定結果の検証」  
飛田博史 地方自治総合研究所研究員
- 講演④「『地域創生』政策の検証と今後の自治動向―第32次地方制度調査会を中心に―」 今井 照 地方自治総合研究所主任研究員
- 講演⑤「政府予算と自治体財政について～自治体財政分析の手引きをもに」  
其田茂樹 地方自治総合研究所研究員

### 3. 講座・講演会・セミナーなどの開催

#### (1) 講演会・自治講座の開催

##### ① 北海道地方自治研究所 2019年度第55回定期総会記念講演会

北海道地方自治研究所の2019年度第55回定期総会終了後に、定期総会記念講演会を開催しました。

- ◇ 日 時 2019年6月20日(木) 午後3時30分～5時
- ◇ 会 場 北海道自治労会館4階第4会議室
- ◇ 講 演 「『自治』・『分権』の過去・現在・未来―官治分権社会のゆくえ」  
佐藤克廣 北海学園大学法学部教授/当研究所理事長

講演の内容は、所報2019年8月号(第607号)に掲載しました。

##### ② 2019自治講座「外国人住民の増加と自治体の課題」

少子・高齢化、人口減少の進行により、近い将来に深刻な労働力不足の発生が予想されている日本では、地域に外国人住民が本格的に増加し始める時代に突入し、特に基礎自治体である市町村は、地域の一員である外国人住民の日々の生活を支える上で、今後ますます様々な分野・場面で対応を求められるようになることが予想されます。こうした現状を踏まえ、「外国人住民の増加と自治体の課題」のテーマで自治講座を開催しました。講座には約90人が参加しました。

- ◇ 日 時 2019年11月29日
- ◇ 会 場 北海道自治労会館 4階ホール
- ◇ 内 容
  - ・ 基調講演「道内における外国人労働者の現状と受入課題」  
宮入 隆 北海学園大学経済学部教授
  - ・ パネルディスカッション
    - パネリスト 高橋信好 紋別市国際交流課参事
    - 西 千津 カトリック札幌司教区難民移住移動者委員会
    - 三浦康幸 占冠村企画商工課長
    - コメント 宮入 隆 北海学園大学経済学部教授
    - 司会 佐藤克廣 北海学園大学法学部教授/当研究所理事長

講座の内容は、所報 2020 年 1 月号（第 612 号）に掲載しました。

## (2) セミナー、講座などの共催事業

### ① 議会技術研究会フォーラム 2019「私はなぜ議員になったのか」

2019 年 4 月の統一地方選挙での自治体議会議員選挙結果を振り返るとともに、初当選・2 回目の当選を果たした各議員を招き、議員をめざした理由や抱負を聞き、今後の自治体議会改革の展望を探るため北海道自治体学会・議会技術研究会と当研究所の共催で開催しました。

◇ 日 時 2019 年 7 月 27 日（土）13:30～17:30

◇ 会 場 北海道自治労会館 3F ホール

◇ 内 容

基調提起 「議会が変わればまちが変わる」

橋場 利勝 元栗山町議会議員

基調報告 「私はなぜ議員になったのか」

遠藤 友宇子 雄武町議会議員(2 期)

碧 ひろみ 札幌市議会議員(1 期)

佐々木百合香 北広島市議会議員(1 期)

新岡ちかえ 恵庭市議会議員(1 期)

沼尾 昌也 浦幌町議会議員(1 期)

<ディスカッションとフロアーからの質問>

進行 渡辺三省 議会技術研究会共同代表

<報告・ディスカッションへの感想>

松山哲男 前登別市議会議員

橋場利勝 元栗山町議会議員

フォーラムの内容は、所報 2019 年 10 月号(第 609 号)に掲載しました。

### ② 議会技術研究会 新人議員講座「議員と財政～財政に強い議員になろう」

議会改革・自治体改革の前提として、議員の財政についての基礎的知識を深めるために 1 期目・2 期目の議員を対象に北海道自治体学会・議会技術研究会と当研究所との共催で新人議員講座を開催し、約 50 人が参加しました。

◇ 日 時 2019 年 10 月 12 日（土）13:30～17:00

◇ 会 場 北海道自治労会館 3F 会議室

◇ 内 容

#### ① 「財政からみた二元代表制とは何か」

渡辺三省 議会技術研究会共同代表(前札幌市職員)

#### ② 「決算カードで見るまちの財政の姿」

辻道雅宣 北海道地方自治研究所研究員

- ③ 「自治体財政の仕組み-予算の作り方」  
西科 純 議会技術研究会共同代表(芽室町職員)
- ④ 「予算・決算と議会のあり方-これまでの議会活動を振り返って」  
松山哲男 前登別市議会議員
- ⑤ 「何を見れば政策がわかるのか-事業別予算・決算と事業報告書のすすめ」  
神原 勝 北海道大学名誉教授

神原名誉教授の講演内容は、所報 2019 年 12 月号(第 611 号)に掲載しました。

### (3) 自治労の政策活動および自治研活動との連携・協力

#### ① 2019 年度自治労道本部自治体政策セミナー

自治労道本部・自治研推進委員会は、第 32 次地方制度調査会がまとめた「2040 年頃から逆算し顕在化する地方行政の諸課題とその対応方策についての中間報告」が示す内容について理解を深め、今後自治体に求められる政策課題等について考えることを目的に、「2019 年度道本部自治体政策セミナー」を開催しました。セミナーの内容は、以下のとおりです。

◇ 日 時 2019 年 9 月 7 日 13:30～17:00

◇ 会 場 北海道自治労会館 4 階ホール

◇ 内 容

- ・講演「自治体の使命を考えるー第 32 次地方制度調査会中間報告を読んで」  
今井 照 地方自治総合研究所主任研究員
- ・事例報告・ディスカッション「北海道的自治体間連携～事例をもとに考える」  
報告者 柿本敦史 富良野広域連合事務局長  
大澤貴文 自治労長万部町職員労働組合  
討論者 今井 照 地方自治総合研究所主任研究員  
司 会 山崎幹根 北海道大学公共政策大学院教授

セミナーの内容については、所報 2019 年 11 月号(第 610 号)に掲載しました。

#### ② 2020 年度道本部自治体財政セミナー

自治労道本部と当研究所との共催で「2020 年度道本部自治体財政セミナー」を開催しました。セミナーの内容は以下のとおりです。

◇ 日 時 2020 年 2 月 2 日(日) 13:30～17:00

◇ 会 場 北海道自治労会館 4 階ホール

◇ 内 容

- 講演 「2020 年度政府予算と地方財政計画」  
其田茂樹 地方自治総合研究所研究員
- 報告 「地方財政への自治体関与の強化に向けて」  
林 鉄兵 自治労本部総合政治政策局政策局長

○ 報告 「道内市町村の財政状況」

辻道雅宣 当研究所研究員

其田研究員の講演内容は、所報 2020 年 2 月号(第 613 号)に掲載しました。

#### (4) 講師の派遣

① 国際協力機構（JICA）研修事業

◇ 日 時 2019 年 10 月 2 日(水) 13:30～

◇ 場 所 JICA 北海道センター

◇ 内 容 「日本の地方自治制度について」 高野讓研究員・辻道雅宣研究員

## 4. 収集資料の閲覧及び情報提供事業

### (1) 資料の収集・提供

地方自治体や各県地方自治研究センター・研究所などの発行する資料・刊行物、地方行政・地方自治に関する文献・定期刊行物など資料の収集に努め、購入書籍等については、「毎月の入手図書・資料一覧」としてウェブサイトに掲載しました。

また、北海道自治労会館内に設置されている「自治労会館資料センター」（自治労北海道本部、自治労全道庁労連本部、当研究所で構成）の運営と、資料の収集・管理・提供に協力しました。

### (2) 所報『北海道自治研究』の発行

所報『北海道自治研究』は、2019 年 4 月号（第 603 号）から 2020 年 3 月号（第 614 号）まで発行しました。各号の主な内容は、以下のとおりです。

#### 【2019 年 4 月／第 603 号】

- 鋭角鈍角 新知事が直面する道政課題—道庁活性化と議会対応 山崎幹根
- 自治のかたち研究会  
廃棄物処理—環境政策、福祉政策、資源政策そして経済政策の視点から 押谷 一
- 生産空間を支える社会資本整備に関する一考察 一般国道 277 号雲石道路の事例として 平岡祥孝
- 半数以上の市町村で基金減額 二〇一七年度道内市町村決算の概要 辻道雅宣
- 資料 道内市町村財政状況 2017 (H29) 年度決算
- 峰崎直樹の読書ノート グローバル化の進行で変化する普遍的福祉国家を分析  
横山純一著『転機にたつフィンランド福祉国家—高齢者福祉の変化と地方財政調整制度の改革』

- 探訪 北の風景 (61)  
郷土資料館と風力発電 留萌管内苫前町 青木和弘
- 議会改革短信 第 27 号  
「福島町議会基本条例」制定 10 年 検証→改正、新たな条例・要綱の制定  
溝部幸甚
- 散射韻 鈴木直道・新知事誕生

【2019 年 5 月／第 604 号】

- 鋭角鈍角 地域包括支援センターからの“呼び水” 竹中英泰
- 非正規公務労働問題研究会・苫小牧市調査レポート  
苫小牧市における臨時・嘱託職員の現状と労働組合の取り組み  
－2018 年調査の結果に基づき 川村雅則／正木浩司
- 資料
  - ・ 地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律
  - ・ 苫小牧市一般職の任期付職員の採用等に関する条例
  - ・ 苫小牧市一般職の任期付職員の採用等に関する条例施行規則
- 道内自治体の地域おこし協力隊の特徴と課題－2018 年春実施のアンケートの結果に  
基づき 自治労北海道本部自治研推進委員会
- 探訪 北の風景 (62)  
城壁を思わせる笹流ダム 函館市 青木和弘
- 議会改革短信 第 28 号  
永遠の課題「これでいいのか登別!!」に取り組んだ 32 年 松山哲男
- 散射韻 「象徴天皇」って何だ？

【2019 年 6 月／第 605 号】

- 鋭角鈍角 北良治・前奈井江町長の功績を思う 神原 勝
- 座談会 2019 年統一自治体選挙から見る北海道の課題  
佐藤克廣／山崎幹根／山下幸紀／山本健太郎
- 資料 北海道知事選挙投票結果 (2019 年 4 月 7 日執行)
- 自治のかたち研究会  
これからの自治体の連携・補完を考える 新垣二郎
- 探訪 北の風景 (63)  
土づくりの歴史を見る土の館 上川管内上富良野町 青木和弘
- 議会改革短信 第 29 号  
斜里町で実践した私の「10 万円選挙」 この選挙改革から議会改革へ 小暮千秋
- 散射韻 「なり手不足」解消へ議会改革を

【2019 年 7 月／第 606 号】

- 鋭角鈍角 インテグリティ・イニシアチブ 結城洋一郎
- 2019 年度第 1 回憲法研究会

- ヘイト・スピーチ問題と表現の自由 池田賢太
- 資料 本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律（ヘイト・スピーチ解消法）
  - 札幌市における臨時・非常勤職員制度の現状と会計年度任用職員制度の現時点での構想案 川村雅則
  - いま教育の現場から（37）  
どうなる北海道の高校 林 誠
  - 探訪 北の風景（64）  
銀の匙の聖地・帯農防風林 帯広市 青木和弘
  - 議会改革短信 第30号  
みんなでつくる新しい雄武へ 議員にチャレンジした私の思い 遠藤友宇子
  - 散射韻 除名と喫煙から見える議会の質

【2019年8月／第607号】

- 鋭角鈍角 改正健康増進法（受動喫煙対策）の抜け道 畠山武道
- 2019参議院選挙
  - ・ 第25回参議院議員通常選挙に関する覚書 浅野一弘
  - ・ リベラルの先に一立憲民主党のこれから 山本健太郎
  - ・ 「よりました」感で安倍一強継続 上家敬史
  - ・ 資料 第25回参議院選挙 北海道選挙区・比例区の投開票結果
- 第55回定期総会記念講演会  
「自治」・「分権」の過去・現在・未来—官治分権社会からの脱却をめざして 佐藤克廣
- 北海道内公営合同墓の現状と課題 高野 譲
- 探訪 北の風景（65）  
白滝ジオパーク オホーツク管内遠軽町 青木和弘
- 議会改革短信 第31号  
禍根を残してスタートした札幌市議会 市民の議会へ向けて改革をすすめたい 石川さわ子
- 散射韻 参院選で問われたもの

【2019年9月／第608号】

- 鋭角鈍角 室蘭港の活性化に関する雑感—軍港化とは異なる方向をめざして 清末愛砂
- 北海道史研究プロジェクト・第1回学習会  
関寛斎の足跡から見える明治の北海道 竹中英泰
- 政策法務の実践としての公契約条例（1）—秋田市公契約基本条例を例として 斉藤徹史
- 資料 秋田市公契約基本条例
- 資料 『2040年頃から逆算し顕在化する地方行政の諸課題とその対応方策について』

の中間報告』

第32次地方制度調査会

- いま教育の現場から (38)  
教員の働き方を問い直すー再任用の立場から学校を考える 近江栄子
- 探訪 北の風景 (66)  
アドヴィックス常呂カーリングホール 北見市常呂町 青木和弘
- 議会改革短信 第32号  
「？」から動き出した新ひだか町議会改革 議員と事務局で課題を共有し取り組む 石原義弘
- 散射韻 「幌延」が映す鏡
- TOPIC 施行迫る会計年度任用職員制度をテーマに  
第3回なくそう！官製ワーキングプア北海道集会

【2019年10月／第609号】

- 鋭角鈍角 日本型雇用慣行の「闇」 吉田 徹
- 議会技術研究会フォーラム2019 私はなぜ議員になったのか  
・ 基調提起 議会が変わればまちが変わる 橋場利勝  
・ 基調報告 私はなぜ議員になったのか  
報告1 住んでいて良かったと思える雄武のために 遠藤友宇子  
報告2 子ども達が笑顔の食卓を増やすために 碧ひろみ  
報告3 一人で心配しての行動が、人とつながって議員に 佐々木百合香  
報告4 生活そのものが政治、家庭の声を市政に 新岡ちかえ  
報告5 議員のなり手不足は若者が政治に参加するチャンス 沼尾昌也  
・ ディスカッション 私はなぜ議員になったのか 進行 渡辺三省
- 探訪 北の風景 (67)  
秋のワイン祭り 十勝管内池田町 青木和弘
- 議会改革短信 第33号  
別海町議会活性化のあゆみ 質問力を「政策議会」の資源に 西原 浩
- 散射韻 三年半後も忘れない

【2019年11月／第610号】

- 鋭角鈍角 「大衆天皇制」論再考 山内亮史
- 2019自治体政策セミナー 北海道における自治体間連携を考える  
今井照／柿本敦史／大澤貴文／山崎幹根
- 2019年度第2回憲法研究会  
市民講座 アジアから見た日本の改憲問題 永山茂樹／清末愛砂
- いま教育の現場から (39)  
女性教職員の働き方と多忙化について考える  
ー専門職のワーク・ライフ・バランスのため 高島裕美
- 探訪 北の風景 (68)  
日本初のじゃがいも焼酎 清里焼酎醸造所 オホーツク管内清里町 青木和弘



- 議会改革短信 第 34 号  
あなたはなぜ、議員になったのか この問いにどう答えるだろう 西科 純
- 散射韻 「一票」のリアリティー

#### 【2019年12月／第611号】

- 鋭角鈍角 地域自然エネルギーによる社会関係資本の醸成 押谷 一
- 座談会 北海道の新たな自治を展望して 市長経験者が語る自治の課題  
小川公人／親松貞義／桜庭康喜／鳥越忠行／佐藤克廣
- 高齢者福祉研究会  
委託型地域包括支援センターの現状と課題ー苫小牧市を例に 浅野 豊
- 新人議員講座「財政に強い議員になろう」  
何をみれば政策がわかるか 連動型事業別予算のすすめ 神原 勝
- 探訪 北の風景 (69)  
絶品料理やケーキに市外客が続々 三笠市・高校生レストラン&カフェ  
三笠市・市立三笠高校 萩本和之
- 議会改革短信 第 35 号  
議会に女性がいることの大切さ みんなの声が届く中富良野町議会に 寺岡祐子
- 散射韻 「道民目線」とは

#### 【2020年1月／第612号】

- 鋭角鈍角 分権を騙るくやりがい搾取>・<生きがい搾取>を止めよう 佐藤克廣
- 2019 自治講座 外国人住民の増加と自治体の課題  
宮入隆／高橋信好／西千津／三浦康幸／佐藤克廣
- 北海道史研究プロジェクト・第2回学習会  
アイヌ文化と北海道 本田優子
- いま教育の現場から (40)  
札幌市における公立夜間中学の設置を求めて  
ーすべての人に「生活に必要な基礎学力」を 白倉汎子
- 探訪 北の風景 (70)  
北の大地の水族館 北見市溜辺薬 青木和弘
- 議会改革短 第 36 号  
対話で地域課題を解決する芽室町議会に 議会改革の第2ステージをめざして  
立川美穂
- 散射韻 道警ヤジ排除、職責が問われる
- T O P I C 函館で護憲大会初開催、2000人が参加

#### 【2020年2月／第613号】

- 鋭角鈍角 交通モビリティサービスの視点で公共交通政策を思考する 平岡祥孝
- 放射能汚染土壌利活用防止条例制定研究会

- 土壌汚染による地域住民への被害 足尾からフクシマへ 押谷 一
- 2020 年度政府予算と地方財政計画 其田茂樹
- ゆるやかに上昇する経常収支比率
- 財政は硬直化しつつあるのかー2018 年度道内市町村決算の概要 辻道雅宜
- 資料 道内市町村の財政状況 2018 (H30) 年度決算
- 探訪 北の風景 (71)
- 厚岸の牡蠣とコンキリエ 釧路管内厚岸町 青木和弘
- 議会改革短信 第 37 号
- 若い世代の意見を千歳市政に活かす 中学生と議会の交流学習会で得たもの 北山敬太
- 散射韻 政治離れとスマホアプリ

### 【2020 年 3 月 / 第 614 号】

- 鋭角鈍角 転機にたつフィンランド福祉国家 横山純一
- 北海道史研究プロジェクト・第 3 回学習会
- 北海道開拓の光と影ー「開拓」と「地方自治」をめぐって 谷本晃久
- 政策法務の実践としての公契約条例 (2)ー由利本荘市公契約基本条例を例として 斉藤徹史
- 道内の地域包括支援センターの設置状況について
- ー道庁作成の一覧表 (2017 年 4 月現在) の分析に基づき 正木浩司
- いま教育の現場から (41)
- 学校での感染症への対応を考える 荻原敏子
- 探訪 北の風景 (72)
- タンチョウと S L の茅沼駅 釧路管内標茶町 青木和弘
- 議会改革短信 第 38 号
- 改革の歩みを止めることは衰退の始まり 登別市議会が一步でも前へ 千田文孝
- 散射韻 分断生まない言動を

### (3) 北海道地方自治研究所ウェブサイトの運用

当研究所のウェブサイトは、2007 年 4 月 1 日に開設されて以降、インターネット上での閲覧が可能となっています。

また、2012 年 4 月 1 日の公益社団法人への移行に伴い、本ウェブサイトは「公益社団法人北海道地方自治研究所定款」第 45 条第 1 項に定める電子公告の媒体として位置づけられました。

なお、2019 年度からは、所報『北海道自治研究』の記事のウェブサイトへの掲載・公開を始めています。当面、公益社団法人へ移行した 2012 年以降、発行から 2 年以上を経過した号の記事のうち、名義者等の同意を得られたものに限り、2019 年 5 月よりウェブサイト上で公開しています。

2020 年 5 月 1 日現在の主な掲載内容は以下のとおりです。

- ◇ URL <http://www.hokkaido-jichiken.jp/>
- ◇ 主な内容
  - トップページ
    - ・ TOPIC (研究所からのお知らせ) / 所報最新号のご案内
  - TOPICS一覧
    - ・ 過去のTOPICS (2007年～2019年分)
  - 研究所の概要
    - ・ 北海道地方自治研究所の沿革 (2019年4月10日現在)
    - ・ 公益社団法人への移行に至る経過
    - ・ 『50年の歩み』
    - ・ 公益社団法人北海道地方自治研究所定款
    - ・ 2019年度役職員名簿
    - ・ 全国地方自治研究センター・研究所一覧 (2020年4月現在)
  - 業務・財務資料
    - ・ 2018年度事業報告/同決算報告/同監査報告
    - ・ 2019年度事業計画/同予算
  - 出版活動
    - ・ 所報『北海道自治研究』最新号の発行内容
    - ・ 所報バックナンバーの内容一覧 (1969年～2019年発行分)
    - ・ 所報『北海道自治研究』の過去の掲載記事のウェブ掲載 (2012年～2017年)
    - ・ 『北海道自治研ブックレット』の発行状況 (No.1～No.6)
    - ・ 『道自治研叢書』(1～5)の発行状況
    - ・ その他出版物一覧
  - 研究活動
    - ① 継続中の研究会
      - ・ 「北海道自治のかたちを考える研究会」の開催状況について(2020.4.1現在)
      - ・ 「憲法研究会」の開催状況について(2020.4.1現在)
      - ・ 「非正規公務労働問題研究会」の活動状況について(2020.4.1現在)  
→非正規公務労働問題研究会関係の論文等
      - ・ 「公契約条例を社会に広げることをめざすワーキングチーム」の活動状況について(2019.4.1現在)
      - ・ 「高齢者福祉研究会」の開催状況について(2020.4.1現在)
      - ・ 「受動喫煙防止政策研究会」の活動状況について(2019.4.1現在)
      - ・ 「放射能汚染土壌利活用条例制定研究会」の開催状況について(2020.4.1現在)
      - ・ 「地域政府と政策を考える研究会」の開催状況について(2020.4.1現在)
      - ・ 「合併調査プロジェクトの2013～17年度の活動について(2018.4.1現在)
      - ・ 「北海道世論調査研究会」の開催状況について(2017.4.1現在)
      - ・ 「所内研究会」の開催状況について(2016.4.1現在)
    - ② 活動終了した研究会
      - ・ 「税財政改革研究会(2001年3月～11月)」

- ・「連合自治ネット研究会(2005年11月～2007年3月)」
- ・「防災・減災のまちづくり研究会(2011年11月～2013年12月)」
- ・「インフラ老朽化問題研究会(2015年6月～2016年7月)」
- ・「生活権研究会(2008年4月～2017年9月)」
- ③ 講座・セミナー等
  - ・「公益社団法人北海道地方自治研究所 自治講座(2012～17年度)」
  - ・「公益社団法人北海道地方自治研究所 シンポジウム等(2012～18年度)」
  - ・「社団法人北海道地方自治研究所 現代地方自治講座(1973～2007年)」
  - ・「社団法人北海道地方自治研究所 セミナー等(1998～2011年)」
- 記事閲覧(所報記事の一部公開、2009年1月号～2020年4月号)
  - 鋭角鈍角／散射韻／いま教育の現場から／その他
- リンク
  - 全国地方自治研究センター・研究所／関連団体／その他

## 5. 事務局活動日誌

<2019年>

- 4月 5日 2019年度第1回事務局会議 13:30～自治研会議室
- 10日 世論調査評論会 13:30～自治研会議室
- 12日 非正規公務労働問題研究会・2019年度活動計画に関する会議
- 25日 自治総研・格差是正と地方自治研究会第11回研究会 正木研究員
- 27日 メーデー
- 5月 7日 世論調査評論会 13:30～自治研会議室
- 9日 2019年度第2回事務局会議 13:30～自治研会議室
- 9日 選挙座談会 15時～ホテルポールスター
- 10日 2019年度第1回憲法研究会 14時～自治労会館
- 13日 連合北海道・公契約条例WT事務局会議(全建総連ヒアリング)
- 16日 第36回地域政府と政策を考える研究会 14時～自治労会館
- 23日 2019年度第1回理事会 16時～自治労会館第3会議室
- 25日 自治労道本部2019年度第2回自治研推進委員会 13時～自治労会館
- 27日 北海道労働文化協会第48回定期総会 13:30～自治労会館
- 6月 3日 世論調査評論会 13:30～自治研会議室
- 5日 2019年度第3回事務局会議 16時～自治研会議室
- 12日 非正規公務労働問題研究会・会計年度任用職員制度に関する札幌市労連へのヒアリング 正木研究員
- 20日 2019年度第55回定期総会及び記念講演会 14時～自治労会館
- 21日 法務局へ役員(監事)変更登記を申請
- 21日 道へ「2018年度事業報告等」を提出
- 27日 第2回公契約条例意見交換会／東京・自治総研 正木研究員
- 7月 2日 世論調査評論会 13:30～自治研会議室

- 4日 自治総研・格差是正と地方自治研究会第13回研究会(墨田区等ヒアリング)  
正木研究員
- 11日 2019年度第4回事務局会議 13:30～自治研会議室
- 15日 北海道史研究プロジェクト 旭川市内の史跡・文化施設等の視察
- 26日 日中道民会議第44回通常総会 11:30～センチュリーロイヤルホテル
- 27日 議会技術研究会フォーラム2019 13:30～自治労会館
- 29日 北海道史研究プロジェクト・第1回学習会 15時～自治労会館
- 8月 3日 北海道史研究プロジェクト・第2回学習会 15時～自治労会館
- 5日 世論調査評論会 13:30～自治研会議室
- 9日 2019年度第5回事務局会議 13:30～自治研会議室
- 13日 事務所閉所(盆休暇)～14日
- 19日 第37回地域政府と政策を考える研究会 15時～自治労会館
- 20日 第3回なくそう!官製ワーキングプア北海道集会 18:30～北海学園大学
- 24日 第2回憲法研究会・市民講座 15時～自治労会館
- 9月 2日 第5回高齢者福祉研究会 15時～自治労会館
- 3日 受動喫煙防止政策研究会自治体ヒアリング調査 ～5日  
兵庫県庁、山形県庁、秋田県庁 山崎教授、高野・辻道研究員
- 4日 自治総研・格差是正と地方自治研究会・豊中市第2回調査 正木研究員
- 6日 世論調査評論会 13:30～自治研会議室
- 7日 2019自治労道本部自治体政策セミナー 13:30～自治労会館
- 8日 自治労道本部2019年度第3回自治研推進委員会 9時～自治労会館
- 9日 2019年度第6回事務局会議 13:30～自治研会議室
- 17日 首長OB座談会 15:30～自治労会館
- 18日 北海道史研究プロジェクト 小樽市内の史跡・文化施設の視察
- 20日 放射能汚染土壌利活用防止研究会ヒアリング・栃木県塩谷町  
佐藤教授・高野研究員
- 21日 第34回自治総研セミナー 10時～法政大学
- 26日 自治労道本部第61回定期大会～27日 ホテルポールスター
- 10月 2日 JICA研修事業講義「日本の地方自治制度について」 高野・辻道研究員
- 7日 世論調査評論会 13:30～自治研会議室
- 9日 2019年度第7回事務局会議 13:30～自治研会議室
- 11日 北海道史研究プロジェクト・第3回学習会 15:30～自治労会館
- 12日 新人議員講座「議員と財政-財政に強い議員になろう」13:30～自治労会館
- 11月 7日 2019年度第8回事務局会議 13:30～自治研会議室
- 9日 憲法理念の実現をめざす第56回護憲大会～10日 函館アリーナ  
佐藤教授、正木研究員、高野研究員
- 11日 世論調査評論会 11時～自治研会議室
- 16日 旭川大学開学50周年記念式典・祝賀会 正木研究員
- 20日 北海道史研究プロジェクト 札幌村郷土記念館の取材 正木研究員
- 29日 2019自治講座 13:30～自治労会館

- 30日 自治労道本部 2020年度第1回自治研推進委員会 9時～自治労会館
- 12月 2日 所報「いま教育の現場から」第9回編集会議 13時～教育会館
- 5日 2019年度第9回事務局会議 13:30～自治研会議室
- 5日 2019年度企画編集会議 16時～自治労会館
- 6日 第43回日中友好を語る会 18時～ホテルポールスター
- 10日 世論調査評論会 13:30～自治研会議室
- 17日 第2回放射能汚染土壌利活用防止条例制定研究会 15時～自治労会館
- 27日 仕事納め

<2020年>

- 1月 6日 仕事始め
- 7日 2019年度第10回事務局会議 13:30～自治研会議室
- 9日 自治総研・格差是正と地方自治研究会第14回研究会 正木研究員
- 10日 放射能汚染土壌利活用防止条例制定研究会・美瑛町ヒアリング  
佐藤教授、高野研究員
- 14日 世論調査評論会 13:30～自治研会議室
- 23日 オーラルヒストリー北海道の自治・桜庭康喜さんインタビュー 13:30～
- 30日 日高町・合併調査～31日 正木研究員
- 2月 2日 2020年度道本部自治体財政セミナー 13:30～自治労会館
- 3日 2019年度第11回事務局会議 13:30～自治研会議室
- 5日 峰崎直樹の経済セミナー 14時～ホテルポールスター札幌
- 6日 2020年度地方財政セミナー～7日東京都・TOC有明 高野・辻道研究員
- 10日 世論調査評論会 13:30～自治研会議室
- 12日 道本部自治研推進委員会・深川市地域包括支援センター調査 正木研究員
- 18日 北海道史研究プロジェクト・2020年度活動計画に関する会議／小樽市
- 19日 第3回放射能汚染土壌利活用防止条例制定研究会 15時～自治労会館
- 28日 放射能汚染土壌利活用防止条例制定研究会・浦河町ヒアリング  
佐藤教授、高野研究員
- 3月 3日 2019年度第12回事務局会議 13:30～自治研会議室
- 4日 憲法研究会・2020年度活動計画に関する会議 14時～自治研会議室
- 4日 2019年度第3回憲法研究会 15時～自治労会館
- 10日 2019年度第2回理事会 16時～自治労会館
- 13日 道へ2020年度事業計画書等の届出提出
- 27日 オーラルヒストリー北海道の自治・第2回桜庭康喜さんインタビュー